

注意 受験番号、氏名を記入しなさい。

国語解答用紙(全二枚) その一

受験番号

氏名

一

問一

①	蚊帳
かや	
②	コチヨウ
誇張	
③	ゲンセン
源泉	
④	ラクサ
落差	
⑤	リュウハ
流派	

集計点

得点

問二

人間がいかにかに認知しているかという現実と、認知活動に対する人間の認識との間には、差異があるということ。

□

問三

ある行動を遂行する際に、関係がある事項を無関係な事項からいかに手際よく能率的に選択し得るかというフレーム問題に対し、三つのロボットともに状況の認識や判断ができません。目標の行動ができなかったということ。

□

問四

「無視」という言葉が本来意味していることは、できるのにそれをしないでいられる「無為」の状況であるのに対し、「無視」の能力をもったAIは、「無視する」作業を積極的に・能動的に行うてしまうことになるから。

□

問五

人間は、実際には現実と異なる、認知活動に於いての自己理解に基づいてAIを製作することによって、事前の予想どおりには機能しないという挫折を味わうことになるが、その困難な経験の積み重ねが、人間を自己観察するだけなら見出し得なかった人間の認知活動や心の働きについての理解をもたらしてくれ、ということ。

□

注意 受験番号、氏名を記入しなさい。

# 国語解答用紙 (全二枚) その二

受験番号

氏名

二

問一

A つまらないように思っている。

B この鹿の鳴く声をどのようにお聞きなさるか。

C 予想外で、

集計点

問二

新しい妻は都の者であるので、鹿が鳴くような風流なことを楽しんでるだろうと思っただのに、少し気にくわない。

問三

雄鹿が鳴いて牝鹿に求愛するように、私もそのようにあなたから泣いて、求愛されてしまいました。

問四

田舎者の妻をつまらなく思い、都から新しく妻を迎えたが、意外にも男の期待にそわわない返答をした。それに対して本の妻は男の問いかけに掛詞を用いたすばらしい和歌で応じたため、今の妻の無風流さに思いついたから。

三

問一

A すくな(し)

イ とも(に)

問二

寛容な政治では人は墮落しがちだが、刑罰が厳しいと人はまちがいを犯しにくいから。

問三

まさにつみにもってていのわざわざいとなさんとす。

問四

一昼夜かけて、盗みま犯した鄭の若者たちをかろうじて刑圧することができた。

問五

私が早く寛容な政治ではなく厳格な政治を行えという子産様の教えに従っていたならば、きっと自国民を討伐せざるを得なかったという後悔はしなかっただろう。